



平成 23 年 3 月 24 日

『平成 22 年度 大阪福祉防犯協会基金寄贈式典』

【活動内容】

弊社の代表取締役社長 板倉行央が副会長を務める大阪福祉防犯協会では 3 月 24 日に第 9 回基金寄贈式典が行われ、板倉社長を含め弊社の社員 25 名が参加させて頂きました。大阪福祉防犯協会では、12 団体に対し総額 850 万円の基金贈呈を行いました。また 3 月 11 日の東日本大震災に対し、当協会は 300 万円の義援金を読売光と愛の事業団へ送ることを発表いたしました。

(基金贈呈先は次の通りです)

- 社会福祉法人 こころの家族(堺市南区)
 - 和泉乳児院(泉大津市)
 - 海の子学園 入船寮(大阪市港区)
 - 慶徳会 子供の家(茨木市)
 - 大阪児童福祉事業協会(大阪市天王寺区)
 - 読売光と愛の事業団 大阪支部(大阪市北区)
 - 日本ヘレンケラー財団平和寮 (大阪市阿倍野区)
- NPO 法人 スパシャルオリンピックス日本・大阪 (寝屋川市)
 - サポートハウス親の会 (吹田市)
 - 大和川再生協議会(大阪市西区)
 - 日本レスキュー協会 (兵庫県伊丹市)
- 暴力団被害救済基金 (大阪市北区)

『大阪福祉防犯協会の取り組み活動』

有限責任中間法人大阪福祉防犯協会は、業界有志の設立趣意に賛同するホールの捻出金により、社会福祉法人及び防犯関係機関への協力援助を主な目的として設立されました。遊技産業の社会的評価は様々な理由により、一般的に高いものではありません。

しかし、遊技産業の将来を展望し社会的な評価を着実に高めていくための一部として、持続性のある社会貢献に組織的に取り組み、着実にその効果を上げていくことが重要であることはいうまでもありません。そして、その実績を正確に公表することも必要です。具体的には、業界有志の設立趣意に賛同するホールに月額台当たり 100 円捻出して頂き、これを資金に大阪府の遊技業界の社会貢献を公明正大に前進させることを目的としております。

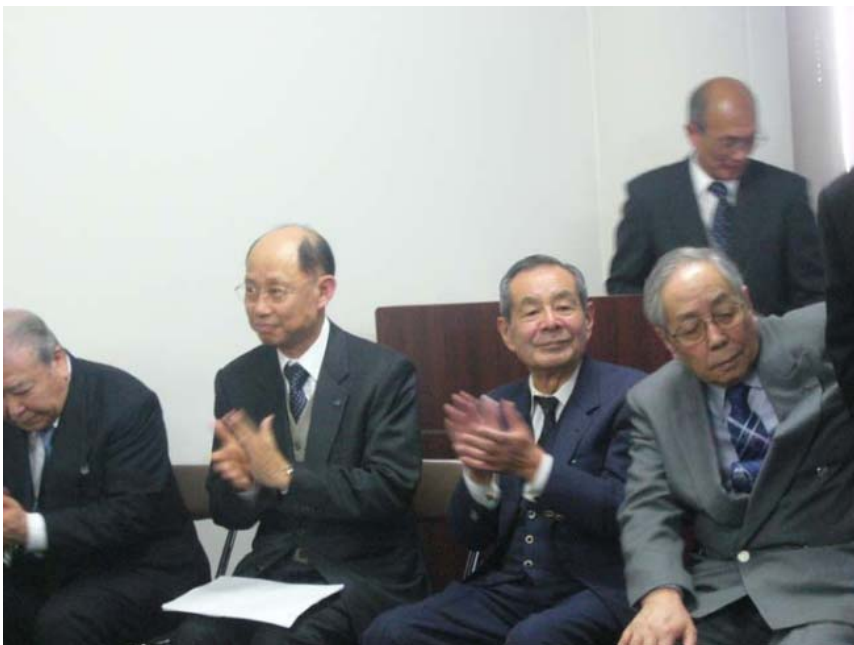
【開催日時】 平成 23 年 3 月 24 日（木曜日）

【内容】 上記掲載の 1 2 団体への総額 8 5 0 万円の基金贈呈
東日本大震災へ義援金 300 万円

（基金寄贈式典で挨拶をする板倉社長）



（多くのホール企業が大阪福祉防犯協会へ参加されています）



(各団体代表皆様へ目録をお渡しいたしました)

